

商工中金経営改革プログラム

「経営支援総合金融サービス事業」を展開

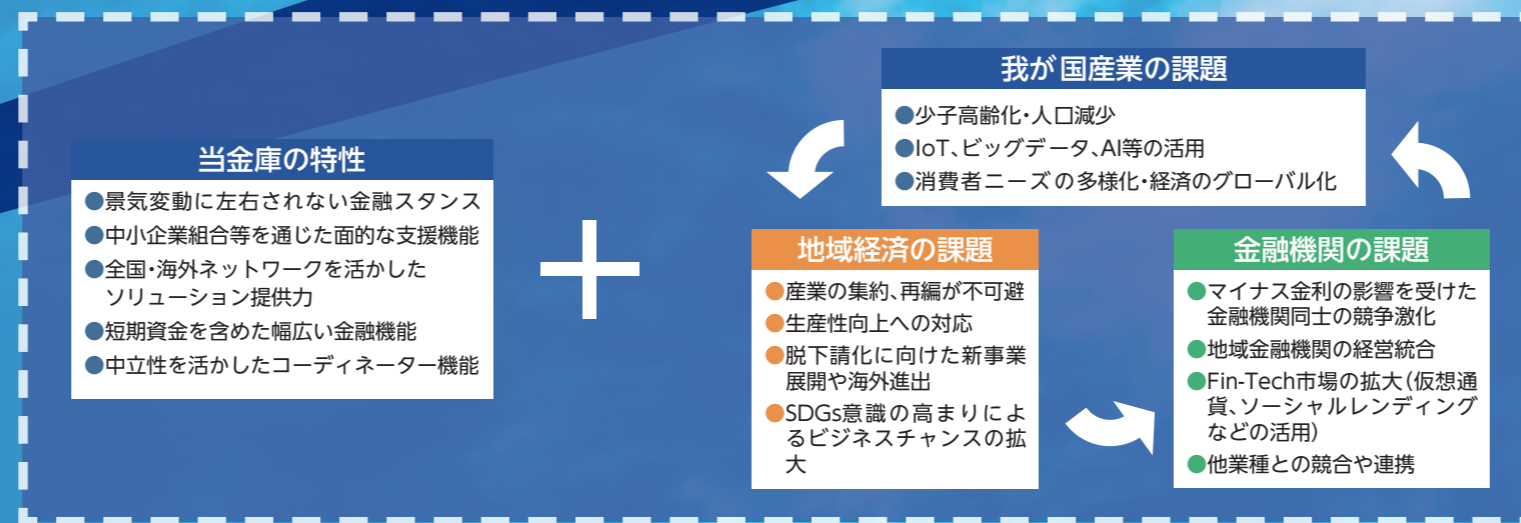
～持続可能な
ビジネスモデルの確立に向けて～

人を思う。
未来を思う。



2018年度実績

重点分野の貸出残高	主な経営指標
A 3,768億円	業務粗利益 1,061億円
B 8,765億円	業務純益 306億円
C 988億円	当期純利益 144億円
D 474億円	OHR 71%
合計 13,559億円	



重点分野

- A 財務構造改革支援
- B 事業再生・経営改善支援
- C 産業構造の変革への挑戦支援
- D 新産業への挑戦や創業支援

Contents

トップメッセージ	2
ビジネスモデルの 実現に向けて	4
財務ハイライト	17
財務データ	21
自己資本の充実の状況等	63
店舗等一覧	112

ビジネスモデルを支える仕組み

▶ 持続可能な資金調達方法の確立

- 募集債の販売推進
- 法人預金の受入推進
- リテール預金の非対面取引推進と
キャンペーンの分散化

▶ 経営の合理化

- 営業窓口業務の生産性向上
- バックオフィス業務の見直し
- 店舗機能の見直し
- 人員・コストの最適化
- リソースの再配分

▶ 態勢の整備

- コンプライアンス意識の立て直し
と不正防止に向けた取組み強化
- 信用リスク管理の高度化
- 営業店業績評価の再構築
- 人事制度の見直し
- 人材育成の強化